

デイズ

かけがえのない日々



〔脚本・監督・演出〕 平川 雄一郎

〈略歴〉

大分市出身。1972年1月23日生まれ。日本工学院専門学校放送芸術科を卒業後、テレビドラマの演出補を経て多くの作品の演出を手がける。令和6年11月、大分市魅力発信アンバサダーに就任。

〈主な作品〉

TBS「白夜行」(2006年)、TBS「ROOKIES」(2008年)、TBS「JIN-仁-」(2009年・2011年)、TBS「義母と娘のブルース」(2018年)、映画「約束のネバーランド」(2020年)、フジテレビ「366日」(2024年)、Netflix「御手洗家、炎上する」(2023年)、テレビ朝日「PJ〜航空救難団〜」(2025年)など。

1 日の出が見える海岸



大分市佐賀関

幸一、恵美、桑原、森、奈緒の5人で日の出を見に来た海岸。幸一と桑原、森が海の中へ飛び込んでいくシーンもここで撮られました。

2 あまべの郷 関あじ関さば館



大分市大字白木949

幸一、恵美、優希とじいじ(豊之)、ばあば(待子)が、昼食を食べていた海見える料理店。みんなが食べていた名物の「関の海鮮丼」、蓋からはみ出す刺身の盛りが圧巻です。

3 豊海地区灯台



大分市豊海

優希がじいじのいる空を指していた白灯台。印象的なラストシーンはここで撮られました。

4 大分マリンパレス水族館「うみたまご」



大分市大字神崎字ウト3078番地の22

幸一たちが夏休みに訪れた水族館「うみたまご」。迫力あるイルカショーのほか、ユーモラスなセイウチのパフォーマンスも人気。



5 JR大分駅前



大分市末広町1丁目

幸一が桑原、森と待ち合わせをした大分駅前。映像にも出てくる戦国キリシタン大名「大友宗麟」やキリスト教を布教した「フランシスコ・ザビエル」の銅像があります。

6 セントポルタ 中央町商店街



大分市中央町

居酒屋へ向かう幸一たちが通る商店街のシーン。学生時代の映像と重なります。

7 大分川河川敷



府内大橋周辺

幸一と優希がキャッチボールをするシーン。デイズでは河川敷が重要な舞台となります。幸一がスケッチブックをめくり、悲しみに暮れるシーンもココ。



8 アルメイダ病院



大分市大字宮崎1509-2

じいじが入院していた病院。デイズの撮影はここから始まりました。朝日のシーンも印象的。

9 植田地区



大分市玉沢

学生時代の幸一と恵美が自転車で走るシーン。恵美のストイックさに感心する幸一の表情が印象的。

10 大分県立大分雄城台高等学校



大分市大字玉沢1250番地

学生時代の幸一と恵美が進路について語るシーン。「東京の大学に行く」という幸一に驚く恵美。

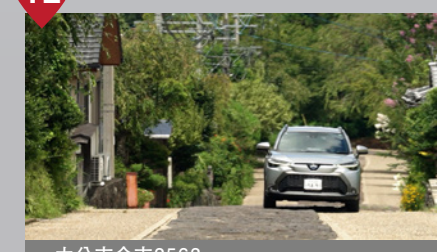
11 道の駅のつはる



大分市下原1717番地の1

幸一たちが、じいじの葬儀のお礼に親戚の佐藤家に向かう途中の道の駅。眼前に広がるなせサムのダム湖を臨みながら食事や休憩ができます。

12 今市石畳



大分市今市2563

親戚の佐藤家がある野津原地区の石畳。江戸時代の参勤交代の際に使われ、宿場町としても栄えました。優希が車の中でつぶやいた「ガタガタしゅんな〜」は、実感がこもってましたね。